

2027年度
愛知工科大学大学院工学研究科
博士前期課程

学 生 募 集 要 項

〔内部進学入試〕

〔自己推薦入試〕

〔一般入試〕

〔社会人入試〕



愛知工科大学大学院

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

愛知工科大学大学院では、科学技術を通しての社会貢献や学問探求への強い意欲を有し、エンジニアとしての土台となる力(総合力、実践力)並びに先進的なモノづくりにつながる力(設計力、製作力)を身につけた次のような人を求めます。

1. システム工学分野の高度な研究開発に主体的に取り組もうとする人
2. 地域社会を支える科学技術の創造と発展に寄与する意欲のある人
3. 地球環境に配慮し、人間社会の持続的発展に寄与する研究開発をグローバルな視点から進めようとする人

目 次

入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー) . . .	1
募集人員	2
試験の流れ	2
試験日程	2
出願資格・要件	3
出願資格審査	4
出願手続	5
入学試験	7
合格発表	8
入学手続	9
学生支援	10
個人情報の取り扱いについて	10
交通案内	11
担当教員	12

添付書類

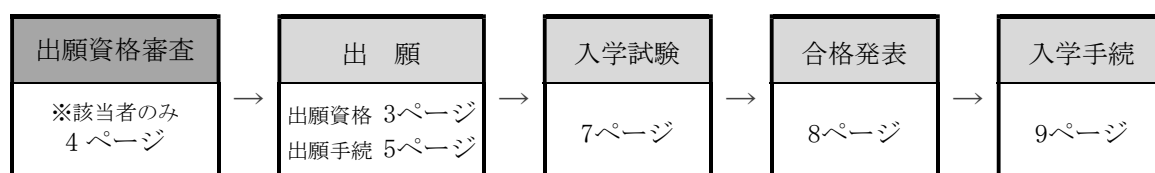
入学願書	(様式 1)
履歴書	(様式 1/裏面)
受験票/写真票	(様式 2)
入学検定料振込依頼書	(様式 2)
学内進学推薦書	(様式 3)
自己推薦書	(様式 4)
研究(希望)計画書	(様式 5)
出願資格認定審査調書	(様式 6)
研究業績概要	(様式 7)
経費支弁書	(様式 8)

募集人員

専 攻	募集人員
システム工学専攻	7 名

※募集人員には内部進学入学試験による募集人員も含まれます。

試験の流れ



※出願資格審査の要否については、4ページ「出願資格審査」をご確認ください。

試験日程

試験区分		出願期間	試験日	合格発表	入学手続
第1次募集	内 部 進 学	2026 年 9 月 25 日(金) ～ 10 月 2 日(金) ＜必着＞	書類審査	10 月 27 日(火)	合格発表日 ～ 11 月 13 日(金)
	自 己 推 薦		10 月 20 日(火)		
	一 般		【筆記】 15:30～16:30		
	社 会 人		【面接、プレゼン】 (個別に指定)		
第2次募集	内 部 進 学	2027 年 1 月 29 日(金) ～ 2 月 5 日(金) ＜必着＞	書類審査	2 月 26 日(金)	合格発表日 ～ 3 月 12 日(金)
	自 己 推 薦		2 月 19 日(金)		
	一 般		【筆記】 15:30～16:30		
	社 会 人		【面接、プレゼン】 (個別に指定)		

出願資格・要件

内部進学入学試験

次のすべての条件を満たす者

- ① 本学を 2027 年 3 月卒業見込みの者
- ② G P A が 3.00 以上の者
- ③ 指導教員の推薦書を提出できる者で、合格した場合には入学を確約できる者

自己推薦入学試験

次の①②のいずれかに該当し、③④の条件を満たす者

- ① 日本の大学を 2027 年 3 月卒業見込みの者
- ② 大学改革支援・学位授与機構により 2027 年 3 月までに学士の学位授与見込みの者
- ③ G P A が 2.50 以上の者
- ④ 本学への入学を強く希望し、合格した場合には入学を確約できる者

一般入学試験

次のいずれかに該当する者または次のいずれかの資格を 2027 年 3 月末日までに取得する見込みのある者

- ① 大学を卒業した者
- ② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- ③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該国の 16 年の課程を修了した者
- ⑤ 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者
- ⑥ 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑦ 指定された専修学校の専門課程を修了した者
- ⑧ 旧制学校等を修了した者
- ⑨ 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者
- ⑩ 本研究科において、個別の入学資格審査により認めた 22 歳以上の者※

※出願資格⑩により出願する者は、4 ページ「出願資格審査」の記載事項をご覧ください。

社会人入学試験

社会人の経験を有する者で、一般入学試験の出願資格を満たす者

出願資格審査

「一般入学試験」または「社会人入学試験」により出願する者のうち、出願資格⑩に該当する者は、事前に出願資格審査を受けてください。

申請方法は、以下のとおりです。

1. 出願資格認定審査の申請期間

【第1次募集】 2026年9月11日（金）～9月18日（金）必着

【第2次募集】 2027年1月15日（金）～1月22日（金）必着

2. 出願書類

審査を受ける者は、5ページ「出願手続」における「2. 出願書類」に加えて、次の書類を提出してください。ただし、入学検定料は出願が認められてから納付することとなります。

- (1) 出願資格認定審査調書 （様式6）
- (2) 研究業績概要 （様式7）
- (3) 出身学校の概要・カリキュラム等教育課程が明らかになる資料（外国人留学生のみ）

注）出願資格認定審査調書の各事項にかかる証明書等を添付してください。

（例：大学等の在学期間がある場合は成績証明書を添付）

3. 出願資格認定審査結果発表

出願資格審査の結果は、書類を受け取った日から出願受付開始日までに本人宛に連絡します。

4. 出願手続

出願資格を認められた者は、5ページ「出願手続」に基づき入学検定料の振り込みを行ない、出願書類を本学に提出してください。

5. その他

- ・審査等書類の提出期限に遅れた場合は、審査等書類は受理しません。
- ・不明な点は、学務課までお問合せください。

出願手続

1. 出願期間

入 試 区 分	出 願 期 間
内 部 進 学	【第1次募集】 2026年9月25日（金）～10月2日（金）＜必着＞ 【第2次募集】 2027年1月29日（金）～2月5日（金）＜必着＞
自 己 推 薦	
一 般	
社 会 人	

※出願に先立ち、希望する分野・領域の指導教員との相談が必要です。指導教員との相談に際しては、愛知工科大学 学務課（0533-95-1131）にお問い合わせください。

2. 出願書類

出願書類等		備 考
1	入学願書	本学所定用紙（様式1）
2	受験票・写真票	本学所定用紙（様式2）
3	【内部進学入試のみ】 学内進学推薦書	本学所定用紙（様式3）
4	【自己推薦入試のみ】 自己推薦書	本学所定用紙（様式4） これまでに身に付けた力などでの自己アピールとなる事柄を記述してください。 パソコン等で作成したものを貼り付けても構いません。
5	研究（希望）計画書	本学所定用紙（様式5） 内容は、以下の項目を記述してください。 ①この分野で修得したいこと、及び研究したいこと ②過去のこの分野での経験 パソコン等で作成したものを貼り付けても構いません。
6	卒業（見込）証明書	出身大学長、学部長又は高等専門学校長が作成したもの。 日本語又は英語以外で作成されたものは、日本語又は英語の訳文を添付してください。ただし、本学工学部の既卒者および卒業見込者は提出不要です。
7	学業成績証明書	出身大学長、学部長又は高等専門学校長が作成したもの。 大学に編入学した場合又は、短期大学・高等専門学校専攻科に進学した場合は、前学校（大学、短期大学、高等専門学校本科）の成績証明書も併せて提出してください。 日本語又は英語以外で作成されたものは、日本語又は英語の訳文を添付してください。ただし、本学工学部の既卒者および卒業見込者は提出不要です。

出願書類等		備 考
8	【私費外国人留学生のみ】 在留カードのコピー	在留カードの表と裏をコピーし、提出してください。
9	【私費外国人留学生のみ】 パスポートのコピー	写真と在留資格が記載されたページのコピーを提出してください。
10	【私費外国人留学生のみ】 住民票の写し ※日本国内在住者のみ	3 か月以内に取得した、在留資格、在留期間および在留期間の満了日、在留カードの番号が記載されたもの（原本）を提出してください。
11	【私費外国人留学生のみ】 経費支弁書 ※在留資格「留学」の者のみ	本学所定用紙（様式 8） 「経費支弁書」により、学費ならびに必要な経費の支弁者を明記してください。
12	【私費外国人留学生のみ】 経費支弁を証明する書類 ※在留資格「留学」の者のみ	経費支弁者の預金残高証明書、または通帳の写し（名義がわかるもので原則 1 年分）、収入証明書（原則 1 年分）、資産証明書、送金証明書など。
13	【私費外国人留学生のみ】 日本語能力を証明する書類	「日本留学試験（EJU）」の受験票のコピー、または「日本語能力試験（JLPT）」の成績証明書のコピー。
14	【出願資格②該当者のみ】 学士の学位授与証明書又は 学位授与申請書受理証明書	大学改革支援・学位授与機構において学位を授与された者は「学位授与証明書」、学位を授与される見込みの者は「学位授与申請書受理証明書」を提出してください。
15	入学検定料	35,000 円 本学所定用紙（様式 2）「振込依頼書」により、金融機関窓口（ATMは利用できません）からの振込によって納入してください。 ただし、電波学園または名古屋学園の設置校を卒業または中途退学し引き続き本学へ入学する者は免除します。

※注意事項

- ・提出後、出願書類等の返還及び記入事項の変更は、認めません。
- ・既納の検定料は、返還しません。
- ・出願書類に虚偽の記載事項が判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。

3. 出願書類の提出

出願書類は一つの封筒にまとめて封入し、本学の学務課へ持参又は郵送で提出してください。

【持参する場合】

- ・窓口の受付時間は、9 時～17 時（土曜日、日曜日及び祝日を除く）まで。

【郵送する場合】

- ・最終締切日の必着とします。
- ・簡易書留郵便とし、封筒には「出願書類在中」と朱書してください。

提出先・問い合わせ先

〒443-0047 愛知県蒲郡市西迫町馬乗 50-2
愛知工科大学 学務課 電話 0533-95-1131

入学試験

1. 試験日時

入 試 区 分	試 験 日	試験時間等
内 部 進 学	試験を課しません	・ 一般入試の筆記試験時間 15：30～16：30 ・ 面接の時間は受験票の送付 にあわせて個別に指定
自 己 推 薦	【第1次募集】 2026 年 10 月 20 日（火）	
一 般	【第2次募集】	
社 会 人	2027 年 2 月 19 日（金）	

2. 選考方法

内部進学入学試験

書類審査により可否を判定します。

- ・書類審査は、出願書類（学内進学推薦書、入学願書、研究（希望）計画書、卒業（見込）証明書、学業成績証明書）を審査します。

自己推薦入学試験

書類審査、プレゼンテーション、面接により総合的に可否を判定します。

- ・書類審査は、出願書類（入学願書、自己推薦書、研究（希望）計画書、卒業（見込）証明書、学業成績証明書）を審査します。
- ・プレゼンテーションは、自己紹介・卒業研究の内容説明・大学院での研究計画等について、パワーポイントを活用し、10分程度で説明していただきます。パソコンは本学で用意しますので、データをUSBにて持参してください。なお、別の形式での発表については、事前にご相談ください。
- ・面接は、プレゼンテーションや研究（希望）計画書等に基づき30分程度実施し、審査します。

一般入学試験

書類審査、プレゼンテーション、筆記試験、面接により総合的に可否を判定します。

- ・書類審査は、出願書類（入学願書、研究（希望）計画書、卒業（見込）証明書、学業成績証明書）を審査します。
- ・プレゼンテーションは、自己紹介・卒業研究の内容説明・大学院での研究計画等について、パワーポイントを活用し、10分程度で説明していただきます。パソコンは本学で用意しますので、データをUSBにて持参してください。なお、別の形式での発表については、事前にご相談ください。
- ・筆記試験は出題分野に関係なく、出題科目の中から2科目を選択し、60分で解答してください。

○一般入学試験出題科目

出題分野	出題科目	備考
機械	熱力学、流体力学、材料力学、機械力学から2科目を出題する	試験当日、左記に示したすべての出題科目から、出題分野に関係なく2科目を選択して解答する
電気電子	電気回路、電子回路、制御工学から2科目を出題する	
情報	プログラミング（C言語）、 計算機ハードウェア・ソフトウェア	

- ・面接は、研究（希望）計画書等に基づき、30分程度実施し、審査します。

試験時間中の持込みについて

試験時間中、机上に置くことができるものは、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、ハンカチ、ティッシュペーパーおよび目薬です。

なお、スマートフォン（携帯電話を含む）等を時計として使用することは認めません。

社会人入学試験

書類審査、プレゼンテーション、面接により総合的に合否を判定します。

- ・書類審査は、出願書類（入学願書、研究（希望）計画書、卒業証明書、学業成績証明書）を審査します。
- ・プレゼンテーションは、自己紹介・卒業研究の内容説明・大学院での研究計画等について、パワーポイントを活用し、10分程度で説明していただきます。パソコンは本学で用意しますので、データをUSBにて持参してください。
なお、別の形式での発表については、事前にご相談ください。
- ・面接は、研究（希望）計画書等に基づき、30分程度実施し、審査します。

合格発表

入 試 区 分	合否通知発送日
内 部 進 学	【第1次募集】 2026年10月27日（火） 【第2次募集】 2027年2月26日（金）
自 己 推 薦	
一 般	
社 会 人	

- ・合否結果は、本人宛に郵送で通知します。

入学手続

1. 入学手続期限

入 試 区 分	入学手続期限
内 部 進 学	【第1次募集】 合格発表日～2026年11月13日（金）
自 己 推 薦	
一 般	【第2次募集】 合格発表日～2027年 3月12日（金）
社 会 人	

・合格者には、入学手続に必要な書類を合格通知書に同封して送付します。内容をご確認のうえ、入学手続期限までに手続を行ってください。

2. 授業料等

入学手続時には、1年次の前期分の費用を納入していただきます。

費 目	1 年次		2 年次	
	前 期 (入学手続時)	後 期	前 期	後 期
入 学 金 ※1	150,000 円	—	—	—
授 業 料	250,000 円	250,000 円	255,000 円	255,000 円
施設・設備費	125,000 円	125,000 円	125,000 円	125,000 円
委託徴収金 ※2	30,000 円	—	36,000 円	—
合 計	555,000 円	375,000 円	416,000 円	380,000 円

※1 電波学園／名古屋学園の設置校を卒業または中途退学し引き続き本学へ入学する者は、免除／減額の対象となります。

※2 傷害保険料、教育活動費など。

3. 入学辞退について

- ①入学手続期間内に手続がない場合は、入学の意思がなく、入学を辞退したものとみなします。
- ②入学手続完了者が入学辞退を申し出る場合は、3月31日の17時までに連絡してください。
この場合に限り、入学金を除く授業料等を返金します。

学生支援

1. 授業料免除制度

経済的理由によって授業料の納付が困難な場合、やむを得ない事情によって授業料の納付が困難であると認められる場合は、本学の定める要件や基準を満たすことで、審査のうえ、その期の授業料の半額を免除します。

2. 日本学生支援機構大学院奨学金

第一種（無利子）5万、8.8万円より選択

第二種（有利子）5万、8万、10万、13万円、15万円より選択

※必ず採用されるとは限りません。貸与期間は、採用年度から標準修業年限までです。

3. TA（ティーチング・アシスタント）制度

本制度は、博士前期課程に在学する大学院生が授業の教育的補助業務を行うことにより、工学部学生等に対してより高い教育効果を上げるとともに、博士前期課程在学中にTAを経験することによって、教育・研究の指導者となるためのトレーニング、そして経済的支援を受けることを目的とした制度です。

個人情報の取り扱いについて

出願時および入学手続き時に提出された氏名・住所・連絡先・その他の個人情報につきましては、愛知工科大学大学院において責任を持って厳重に管理いたします。

利用につきましては、次のとおりその目的の取り扱いに従って利用することとし、運用については外部に漏れることのないよう厳格に行うこととします。

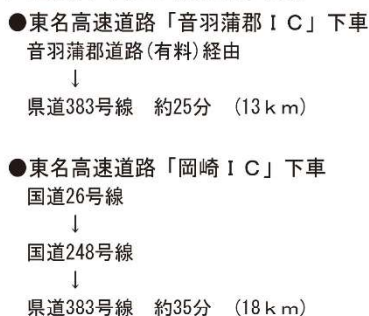
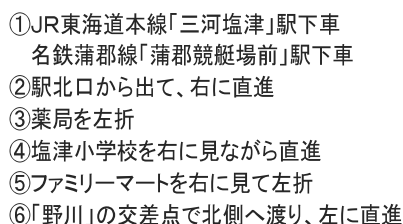
- ①教育指導上、必要な事項に利用
- ②学生生活指導上、必要な事項に利用
- ③進路・就職指導上、必要な事項に利用
- ④保証人等との必要な事項に利用

なお、個人情報を第三者へ提供する場合は、以下の場合に限って提供いたします。その際も、次の目的の取扱いに従い、運用については外部に漏れることのないよう厳格に行います。

- ①インターンシップ受講生となった場合、当該受入機関への個人情報の提供
- ②学内で急病となって医療機関に搬入された場合、その医療関係者への個人情報の提供
- ③学外研究機関にて研究活動を行う場合、当該受入機関への個人情報の提供
- ④学生個人成績の保証人への郵送通知
- ⑤修了時に同窓会組織への情報提供
- ⑥授業・課外活動・各種行事における写真類の本学広報物・本学ホームページへの掲載
（個人が特定できるものについては、改めて本人の了解を得ることとします。）

●JR東海道本線「蒲郡」駅下車、スクールバス約12分
※スクールバスは開講日のみ運行。土・日・祝日は運行いたしません。
運行時刻につきましてはHPでご確認ください。

●JR東海道本線「三河塩津」駅下車、徒歩15分



博士前期課程 担当教員一覧

システム工学専攻 担当教員 1/3

授 業 科 目 〔専門分野〕	職 名	指導教員名	研 究 課 題
熱工学特論 〔内燃機関〕 〔燃焼〕 〔自動車工学〕 〔品質工学〕	教 授	大 平 哲 也	・カーボンニュートラル燃料エンジンの課題解決 ・エンジン熱効率向上に関する燃焼解析 ・代替燃料使用による自動車品質への影響
機械力学特論 〔機械力学〕 〔振動学〕	教 授	村 上 新	・ダイナミックダンパーの非線形振動特性 ・磁気浮上回転体の安定性解析 ・柔軟構造物の高速制振位置決め制御
環境システム特論 〔化学工学〕 〔環境工学〕 〔食品成分化学〕	教 授	渡 部 吉 規	・糖質分解酵素に関する研究 ・バイオマス資源の有効利用 ・クリーンエネルギーの創出
表面工学特論 〔表面工学〕 〔プラズマ工学〕	教 授	松 浦 寛	・ナノ・マイクロ技術を利用した新しい表面活性化法の開発 ・大気圧プラズマを利用した表面処理および表面解析 ・高周波を利用した物性解析およびセンシング技法の開発
〔電気化学〕 〔材料化学〕 〔応用光学〕	教 授	近 藤 敏 彰	・塑性加工法にもとづく合金系ナノワイヤー形成技術の開発 ・ナノ集光デバイスの形成と極微光化学反応場の構築 ・金属ナノ構造配列の水素生成系への適用
〔知能ロボティクス〕 〔制御工学〕 〔画像処理〕 〔機械学習〕	准教授	栗 田 寛 樹	・自律走行車両の制御技術に関する研究 ・屋外環境における自己位置推定手法の研究 ・ヒューマン・ロボットインタラクションの研究
破壊力学特論 〔材料力学〕 〔計算力学〕 〔破壊力学〕 〔全視野ひずみ計測〕 〔深層学習〕	准教授	豊 吉 巧 也	・実験による計測手法などの開発およびその高度化に関する研究 ・数値シミュレーションによる破壊現象の解明に関する研究 ・実験, 数値シミュレーション、深層学習技術の融合に関する研究

システム工学専攻 担当教員 2/3

授 業 科 目 〔専門分野〕	職 名	指導教員名	研 究 課 題
〔制御工学〕 〔通信ネットワーク〕	准教授	阿 部 己 和	・IoT 技術および制御理論を用いた車いすの事故低減
アストロダイナミクス特論 〔宇宙工学〕 〔軌道力学〕	教 授	中 谷 淳	・人工衛星を効率的に運用するための軌道技術の研究 ・高専連携技術実証衛星実現のための軌道設計と軌道決定
メカトロニクス・ロボティクス特論 〔福祉ロボット〕 〔ロボットインターフェイス〕	教 授	裴 艶 玲	・リハビリアシストロボットに関する研究 ・Human Robot Interface に関する研究
センサ工学特論 〔ナノテクノロジー〕 〔磁性材料〕 〔センサ工学〕 〔医用システム〕	准教授	田 中 俊 行	・ナノ粒子を利用した体外診断システムの開発 ・疾患マーカーの迅速・高感度・同時多項目測定法の開発
制御工学特論 〔磁気浮上〕 〔制御工学〕 〔磁気工学〕 〔メカトロニクス〕 〔振動制御〕	講 師	小 川 和 輝	・柔軟鋼板の湾曲磁気浮上に関する研究 ・反発式磁気浮上システムの研究
音声情報処理特論 〔音声情報処理〕	教 授	實 廣 貴 敏	・音声認識技術を軸とした音声対話システムに関連する技術の研究 ・音声認識の前処理としての雑音抑圧手法、音声認識精度の向上、新たな音声対話システムの提案 ・音楽アプリ提案 ・車などの警笛音認識や走行音認識とその応用
〔知能機械〕 〔知能ロボティクス〕 〔ビジョンセンシング〕 〔人工知能〕	教 授	清 水 創 太	・空間不定センシングと AI 技術を融合した人間支援知能ロボティクス研究

システム工学専攻 担当教員 3/3

授 業 科 目 〔専門分野〕	職 名	指導教員名	研 究 課 題
IoT ビジネス特論 〔高信頼・低遅延無線システム〕	教 授	國 立 忠 秀	・IoT 機器内無線通信における高信頼化と低遅延化の現状と課題
AI 特論 〔コンピュータビジョン〕 〔画像処理〕 〔車両周辺環境理解〕 〔知能化モビリティ〕 〔知覚情報処理〕	准教授	久 徳 遙 矢	・車両周辺環境の認識技術に関する研究

2027 年度 大学院工学研究科（博士前期課程）

入 学 願 書

ふりがな 氏 名			受験番号	※記入しないこと		
			区 分	※記入しないこと		
生 年 月 日		年 月 日生（ 歳）			性 別	男 女
志 望 分 野	指 導 教 員					
	研 究 分 野					
出 願 資 格	卒 業 （見込み） 大 学 名	大学			学部	学科 課程
		年 月 日			卒 業 卒業見込み	
現 在 の 勤 務 先 （社会人のみ）	住 所	〒				
	名 称					
	職 種					
	電 話	（ ） —				
現 住 所 ・ 連 絡 先	住 所	〒				
	電 話	自宅 （ ） — 携帯 （ ） —				

(裏面)

履 歴 書

区 分	年 月	履 歴 事 項
学 歴	年 月	高等学校卒業
	年 月	大学 学部 学科 入学
	年 月	大学 学部 学科 卒業 卒業見込
	年 月	
	年 月	
	年 月	
研究生等	年 月 ～ 年 月	
職 歴	勤務期間	勤務先及び所在地
	年 月 ～ 年 月	勤務先 所在地
	年 月 ～ 年 月	勤務先 所在地
	年 月 ～ 年 月	勤務先 所在地

入学願書記入上の注意

- 1 入学願書の記入にあたっては、黒のボールペンで書いてください。
- 2 性別欄はいずれかを○で囲んでください。
- 3 「連絡先」欄は、本人居住先又はご家族居住地を記入してください。
- 4 「志望分野」欄は、あらかじめ指導教員（予定）と相談して決定した教員名及び研究分野を記入してください。

(様式2)

愛知工科大学大学院
受 験 票

受験番号	※記入しないこと
フリガナ	
氏 名	
指導教員名	

記入上の注意事項

- 1 太枠内を記入してください。
2 指導教員名欄は、入学願書に記入した指導教員名を記入してください。

試験日	月	日 ()
試験時間	時	分から

愛知工科大学大学院
写 真 票

受験番号	※記入しないこと
フリガナ	
氏 名	

(本学で切り取ります)

写真貼り付け

出願前3ヶ月以内に撮影した写真(上半身、脱帽、正面、縦4cm×横3cm)を貼り付けてください。

切り取り

切り取り

切り取り

納入方法

- ・下記の振込用紙の必要事項を記入し、各金融機関で振り込みください。
- ・その際、免許証等身元確認書類が必要になる場合がございます。
- ・ご依頼人欄は住所・氏名を記入してください。
- ・手数料は振込者のご負担となります。

この線から下の部分を切り取って銀行へお持ちください。

振込金
(兼手数料) 受取書

年	月	日
金額	十萬	千
¥	3	5000
送先	三菱UFJ銀行 蒲郡支店	
お預金種目	普通	口座番号
お受取人	おなまえ	愛知工科大学
ご依頼人	様	
[備考]	納入期限	振込手数料

- ◎ この振込は振込規定に従ってお取扱させていただきます。
◎ 振込金受取書は振込の内容変更や相戻しに必要となりますので、大切に保管してください。
◎ なお、通信機器、回線障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

上記の金額正に受取りました。

(取扱店) _____ 銀行

_____ 店

(取扱店→依頼人)

印 紙
(17号)

振込金+手数料

5万円以上

貼 付

振 込 依 頼 書

ご依頼日	年	月	日	電 信 扱
送先	三菱UFJ銀行 蒲郡支店			
店番	4	6	5	預金種目
お受取人	普通	1	口座番号	1255591
おなまえ	アイチコウカダイガク			
おなまえ	愛知工科大学			
ご依頼人(受験者)	整理番号・受験者氏名(カタカナ)			
	100・			
	氏名(漢字)			
	様			
	(住所)			
	出納印・機械記入・振替科目(証印)			

備考 振込時お願い・上記整理番号と受験者氏名を必ず入力してください。

報告(通知)	記録	照合
オンライン		

手数料は振込者のご負担となります。

学内進学推薦書

(システム工学専攻 博士前期課程)

愛知工科大学大学院

工学研究科長 殿

推薦者

所属学科名

氏 名

印

2027年度愛知工科大学大学院工学研究科システム工学専攻博士前期課程の入学志願者を以下により推薦いたします。

記

志願者氏名 (学籍番号)

推薦理由

.....

.....

.....

.....

.....

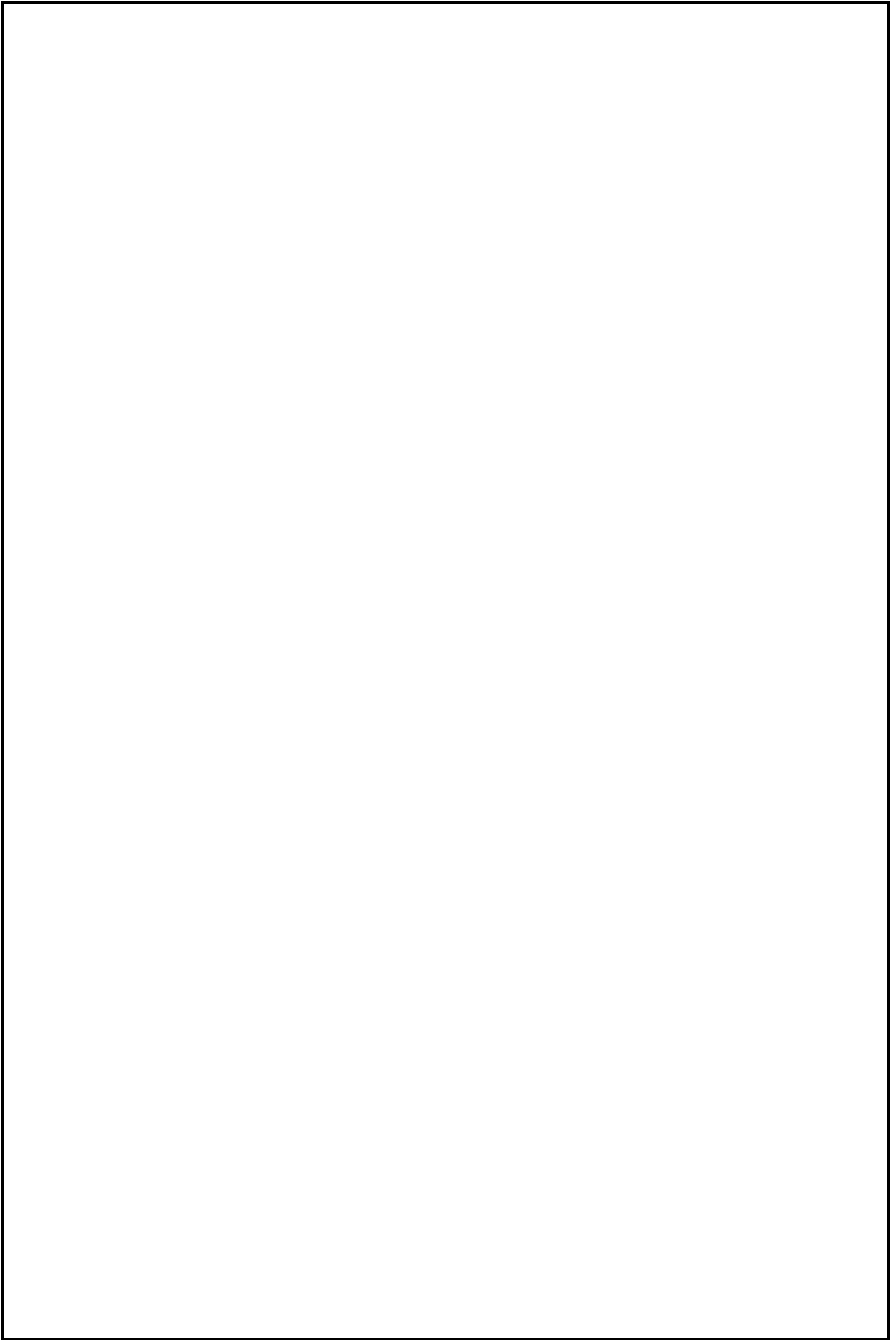
.....

.....

.....

自 己 推 薦 書

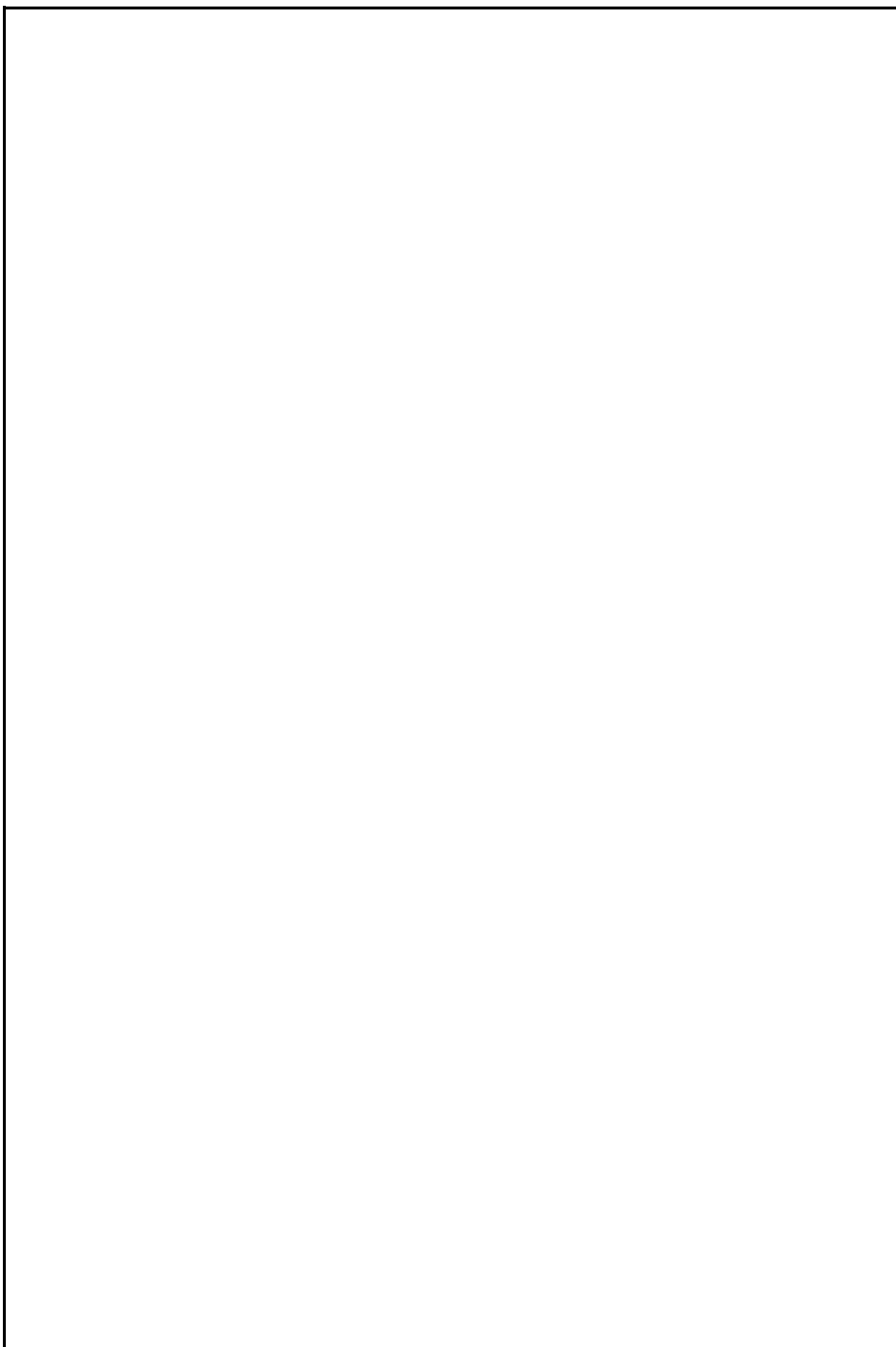
ふりがな 氏 名	
指 導 教 員	
以下に、これまでに身に付けた力やこの専攻等で学ぶにふさわしい人物であることなど自己アピールとなる事柄を記入してください。	



(様式5)

研 究（希望）計 画 書

		受験番号	※記入しないこと
指 導 教 員 名		ふ り が な 氏 名	
研 究 課 題			
研究（希望）計画の概要			



受験番号	※記入しないこと
------	----------

出 願 資 格 認 定 審 査 調 書

ふりがな 氏 名	生年月日 年 月 日生 (歳)		
現 職			
現 住 所			
学 歴 (高等学校入学以降)			
年 月 日	事 項		
職 歴			
年 月 日	事 項		
学会及び社会における活動			
年 月 日	事 項		

切り取り

(様式 7)

【工学研究科出願資格審査用】

--	--

研究業績概要

ふりがな 氏 名	
志望研究分野	

[illegible]

(在留資格「留学」の者のみ提出)

経費支弁書

[黒のボールペンで記入してください]

愛知工科大学 学長殿

〈記入日〉西暦 年 月 日

志望学科		国籍
受験者氏名	フリガナ	生年月日 年 月 日
		性別 男 ・ 女

私は、この度上記の者の貴学在学中の経費支弁者になりますので、下記の通り引き受け経緯を説明するとともに経費支弁について説明します。

経費支弁を引き受けた経緯の説明	☐ 父親/母親として、子供が日本滞在中に必要な学費・生活費を支払うため ☐ そのほか()
-----------------	--

[経費支弁の方法・内容]

私は、上記の者の日本国滞在について、下記の通り経費を支弁することを証明します。また、上記の者が在留期間更新(在留資格変更)申請の際には、送金証明または本人名義の預金通帳(送金事実、経費支弁事実)の記載されたもの)の写しなどで、生活費などの支弁事実を明らかにする書類を提出します。

① 経費支弁者からの支弁	学 費	毎月 ・ 半年ごと ・ 年間	円
	生活費	毎月 ・ 半年ごと ・ 年間	円
② 本人による支弁	学 費	毎月 ・ 半年ごと ・ 年間	円
	生活費	毎月 ・ 半年ごと ・ 年間	円
③その他()			円
合計(年間)			円

経費支弁による弁済方法(送金・振込などの支弁方法を具体的に書いてください)

経費支弁者氏名

経費支弁者住所 〒 TEL.

受験者との関係

経費支弁者の勤務先 TEL.

勤務先住所 〒

